

労働関係規制の緩和に関する要望

社団法人 関西経済連合会

わが国産業構造や企業活動が大きく変化する中で、労働者の意識や働き方も一層多様化が進んでいる。こうしたことから、当連合会では、本年6月、「『規制改革・民間開放』に関する要望」をとりまとめ、規制改革・民間開放推進会議に対して労働関係規制等の要望を行った。このうち、特に以下の点は労働市場の活性化のため喫緊の課題であり、その早期の規制緩和が強く望まれることから、別添の通り再度要望を行うこととした。規制改革・民間開放推進会議においては、本要望の趣旨を十分ご理解いただき、確実な規制緩和が実施されるよう答申に盛り込まれたい。

1. 労働時間規制の見直し
 - ・ ホワイトカラー・エグゼンプションの本格導入
 - ・ 管理監督者の定義の見直し
2. 派遣労働法制の見直し
 - ・ 労働者派遣事業の「複合業務」における受入期間制限の見直し、雇用契約の申込み義務の撤廃
 - ・ 派遣における事前面接の解禁
 - ・ 請負と派遣の区分基準の見直し
3. 外国人労働に関する規制緩和
 - ・ 海外企業からわが国企業に派遣される長期出張者向け在留資格の整備
 - ・ 専門的・技術的分野の労働の範囲の見直し

以 上